2024年度(令和6年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	64.7	29.4	5.9	0.0
女子	75.0	16.7	8.3	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	64.7	29.4	5.9	0.0
女子	75.0	25.0	0.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	47.1	35.3	11.8	5.9
女子	41.7	25.0	25.0	8.3

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.83	19.59	33.35	34.53	35.00	9.35	146.71	21.83	50.20
女子	17.08	15.08	31.17	33.25	26.58	9.78	141.00	12.67	48.50

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動することや体育の授業は、楽しいと感じている児童が多いが、体育の授業以外の時間で、運動やスポーツに取り組むことができていない児童の割合が多い。

体力面

・男女共に、体力・運動能力の低下が見られる。特に、持久力、跳躍力、瞬発力に課題がある。要因として、体を動かす機会の減少が考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・児童が簡易的に楽しく短時間で、体を動かすことができる活動を授業の中で仕組む。
- ・引き続き、サーキットトレーニング及びなわとび運動を継続して行い、体力・運動能力の向上を図る。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・握力アップコーナー・ケンパエリアに続き、跳躍の壁、遠投グッズコーナーを新たに設置し、児童が楽しく運動に取り組むことができるように環境づくりを推進する。
- ・自発的に運動を楽しむイベント(長縄大会・鬼ごっこ大会など)を開催し、体力づくりを促す機会を設定する。

2025年度(R7年度)の重点目標値

- ・「運動やスポーツを週に1~3日以上している」と答える児童の割合を男女ともに、80%以上にする。
- ・県平均値かつ全国平均値を上回る種目数を 9/16以上にする。